

2019年号

会報

一般社団法人

岡山県電業協会

Vol. 24



倉敷市真備町（全域が浸水）



岡山市東区東平島（浸水）

西日本豪雨



岡山県へ義援金贈呈



高梁市松山（線路上に車横転）

（写真提供：岡山県）

新春を迎えて・会長	②
新春ご挨拶・岡山県知事	③
社会貢献・清掃ボランティア	④
社会貢献・福祉活動・教育活動	⑤
社会貢献・災害復旧・学校意見交換会	⑥
インターンシップ	⑦
技術研修会	⑧

行政研修会	⑨
1級施工・講習会	⑩
視察研修会	⑪
全国会員大会・国交省意見交換会	⑫
暴力追放・安全無災害運動	⑬
電設工業展・ゴルフ交流会	⑭
通常総会・事務局だより	⑮



年頭ご挨拶

“夢と生きがいのある
電設業界”皆様と共に、
更なる躍進を！

一般社団法人 岡山県電業協会

会 長 松 岡 徹

2019年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素より、会員及び関係の皆様には、当協会の事業運営にあたり、格別のご支援やご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先ずは、昨年7月、県内を襲った西日本豪雨の災害復旧に際し、会員各位のご協力に感謝申し上げます。電気設備が重要なライフラインであることを、改めて認識しました。

我が国は今、国際的に米中貿易摩擦や英国のEU離脱を警戒する中、経済は、回復基調を持続しながら、新しい成長戦略に期待しているところです。

本年は、「春」の新天皇のご即位や統一地方選挙、「夏」の参議院議員選挙、「秋」の消費税率UP等、我々に密接に関係する諸事が予定されております。

私共、電気設備工事業界に関連する事と言えば、東京五輪施設の完成、大阪万博の準備、国土強靱化に向けての各種の事業、又、県内に於いては、岡山駅前ほか多数の再開発プロジェクトが始動します。

このような状況の中、これらに対応する人材の確保が儘ならない現状があり、将来について懸念をしております。深刻な人手不足の対策として、週休2日モデル工事の実施等の「働き方改革」や、外国人労働者の受け入れ拡大の策が講じられている事は周知の通りであります。

一方、本年は、身近な重要な制度が始まります。「建設キャリアアップシステム」の本格運用が開始され、又、「電気通信工事施工管理技術検定」のスタートがあります。

当協会としては、これらの新制度をいち早くキャッチし、会員各位に情報提供すると共に、行政・技術研修会、受験準備講習会、教育機関との意見交換会等々を通して、会員各社の経営基盤強化の一助とすべく努力致します。又、ささやか乍ら、福祉施設への備品寄贈や防災訓練、清掃ボランティア等の社会貢献活動を継続して参ります。

益々の躍進を期し、今後も皆様と共に、力を合わせて当協会の使命を果たしていく所存です。引き続き、関係各位の尚一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって、希望に満ちた幸多き年になりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

〔旭電業株式会社 代表取締役社長〕



新春ご挨拶

すべての県民が
明るい笑顔で暮らす
「生き生き岡山」を目指して

岡山県 知 事 伊原木 隆太

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

岡山県に甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨災害の発生から、間もなく半年となります。

今回の災害では、多くの皆さまから温かいご支援や、励ましの声をいただき、心から御礼を申し上げます。

県では、被災された県民の皆さまの生活や経済活動の一日も早い回復に向けて、被災者の生活支援や公共施設等の復旧、地域産業の復興支援などに全力で取り組んでいるところです。

より災害に強く、元気な岡山を一日も早く実現するため、市町村はもとより、国、関係団体などと緊密に連携しながら、復旧・復興に向けた取り組みを一層加速させてまいります。

また、去年は、新晴れの国おかやま生き生きプランに基づく「教育県岡山の復活」、「産業の振興」、「安心で豊かさが実感できる地域の創造」、そして喫緊の課題である「人口減少問題」の克服に向けて、さまざまな施策を積極的に推進してまいりました。

教育県岡山の復活については、非行率がこの6年で3分の1になるなど、子どもたちが落ち着いて学習できる環境が整ってきています。今後も教師の教える技術の向上や子どもの学習習慣の定着などにより、学力の向上を図るとともに、海外留学を促進する取り組みなどにより、さまざまな分野でグローバルに活躍できる人材育成に積極的に取り組んでまいります。

産業の振興については、新たな企業立地や企業による大型投資が進むなど、着実に成果を挙げています。引き続き、地域経済への波及効果が期待できる戦略的な企業誘致の推進や、中小企業などの稼ぐ力の強化に努めてまいります。

そして、人口減少問題の克服をはじめ、本県が持続的に発展するための経済力の確保や、地域活力の創出に向け、さまざまな主体と連携しながら、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」による男女の出会いの場の創出や働き方改革等による出産・子育てしやすい環境の整備、移住・定住の促進など、「おかやま創生推進連携プロジェクト」に掲げている施策を推進するほか、保健・医療・福祉サービスの充実などにより、安心で豊かさが実感できる地域の創造に、総力を挙げて取り組んでまいります。

引き続き、すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現に向け、本県発展に向けた好循環の流れをさらに力強いものにし、県民の皆さまに「岡山に住んでいてよかった」と実感していただける県政を力強く推進してまいりますので、皆さまには、一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

社会貢献・清掃ボランティア

絶好日和、清掃ボランティア、汗爽やか！

恒例の花火大会は中止になりましたが、平成30年8月5日(日)午前7時00分より、後樂園、旭川周辺を対象に岡山及び県東部地域の防災参画会員の55社80名の該当全社が参加して清掃ボランティア活動を実施しました。又、平成30年11月4日(日)午前8時より、倉敷市玉島溜川公園周辺を対象に倉敷及び県西部地域の防災参画会員の8社9名の該当全社が参加して清掃ボランティア活動を実施しました。

これらの活動は、当協会が防災協定を岡山県（平成21年1月30日付け）及び岡山市（平成22年6月7日付け）並びに岡山県水道企業団（平成26年9月5日付け）との間で締結し、それに基づき防災参画会員の「災害対策緊急連絡網」が緊急時に機能するか確認すべく、併せて、召集訓練及び清掃ボランティア活動を目的に毎年実施しています。



岡山：県東部地域参加の全員の皆さん



岡山：お嬢ちゃんも参加



岡山：路上落ち葉集め



岡山：一汗の後、談笑



倉敷：草取り清掃



倉敷：県西部地域参加の全員の皆さん



岡山：路上ゴミ集め



倉敷：玉島商工会議所 環境問題委員長挨拶：
兼信さん〔太陽電機工業(株)社長〕



倉敷：地域団体の皆さんと共に

社会貢献・福祉活動

24年間継続、喜びの笑顔と共に！

平成30年11月28日(水)から12月7日(金)の間、県内4ヶ所の福祉施設を対象に会員会社の協力により、電気器具他の寄贈をしました。

この事業は平成7年以降継続し、今年24回目となります。



亀龍園：
〔右〕和泉常務理事様
〔左〕(株)中電工 沖田部長



サンライフ倉敷：
〔中央右〕小松原会長様
〔右〕平木理事長様
〔中央左〕三恭電設(株) 瀬戸口社長
〔左〕瀬戸口副社長



エコカレッジ：
〔中央左〕仁城施設長様
〔中央右〕米田管理者様
〔右〕(株)報国電設 宮本社長
〔左〕



岡山県視覚障害者センター：
〔左〕川田所長様
〔右〕(株)電工社 福田社長

平成30年度 社会貢献福祉活動 一覧

分担会社名	動員	贈呈先施設		贈呈品	贈呈日
(株)中電工	3名	医療法人 東山会 介護老人保健施設「亀龍園」	倉敷市亀山679-1	空気清浄機	12/4
三恭電設(株)	2名	医療法人 平成会 介護老人保健施設「サンライフ倉敷」	倉敷市下庄700-1	車椅子 2台	12/7
(株)報国電設	2名	県所管(合同)エコカレッジ井笠 就労支援施設「エコカレッジ」	井原市芳井町下嶋2995-3	調理器具 1式	11/28
(株)電工社	2名	社会福祉法人 岡山県視覚障害者協会「岡山県視覚障害者センター」	岡山市北区西古松268-1	スマートスピーカー、 タブレット他	12/3

尚、各施設から、お礼状が届きました。

社会貢献・教育活動

専門学校の要請 教育課程編成に参画！

岡山科学技術専門学校に於いて、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とした、職業実践の電気工学科系専門教育課程編成の取組みに対し、電設業界の専門的技術や人材育成の動向等について意見を反映すべく、当協会の木多総務委員（(株)木多電気設備社長）と賛助会員の徳山様（(株)徳山電機製作所社長）がその編成委員会の委員として参画しました。

平成30年3月13日(火)及び6月26日(火)の編成委員会議に出席しました。



編成会議：〔奥左〕徳山社長 〔奥右〕木多社長



授業参観

社会貢献・災害復旧

西日本豪雨 懸命な電気復旧と義援金贈呈！

「晴れの国」と呼ばれる岡山県を襲った7月の西日本豪雨は県内で61人もの命を奪い、3人が行方不明となりました。河川の氾濫や土砂崩れによる建物の被害は1万8020棟に上り、水害としては平成最悪の惨事に至りました。(表紙参照)

当協会の会員は被災自治体や得意先の要望に即座に対応し全力で復旧につとめました。

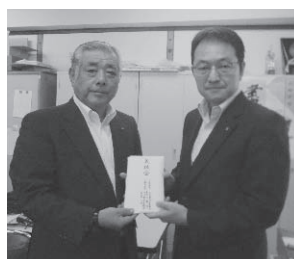
又、(一社)日本電設工業協会から全国の会員に呼びかけて義援金142万円の提供を受け、早速、当協会の松岡会長が義援金窓口の岡山県保健福祉部を訪れ贈呈致しました。



復旧電気工事中(株)中電工



真備町空撮：(写真提供：岡山県)



義援金贈呈：
〔右〕岡山県福祉政策企画監
柴田義朗様
〔左〕松岡会長



室内被害状況

学校意見交換会

人材確保が急務！

平成30年6月7日(木)午前10時から岡山プラザホテルにて、第28回電気学科系教育機関との意見交換会を開催し、業界側の求人と入社後の育成状況について、及び学校側の求職と教育状況について意見交換をしました。

電気学科系の学生を擁する大学・高専・高校・専門学校等17校22名の就職担当の先生方のご出席をいただき、当協会から役員・委員15名が出席しました。



人材確保が急務：
松岡会長



閉会の挨拶：
瀬戸口副会長



活発な意見の交換〔左：学校側 右：業界側〕

意見交換概要

1) 説明事項

- ・会員会社へのアンケートによる各会社の求人概要
- ・教育機関へのアンケートによる各学校の求職概要
- ・当協会の事業活動の概要〔会報による〕

2) 懇談要旨

- ・今年度、県内の高卒及び学卒の就職率は過去最高を更新。
- ・来春の求人は5年連続増。建設業の人手不足が深刻化。
- ・懸案の「働き方改革」は建設業全体で取り組む。
- ・就職先は親が決めて、自宅通勤の希望が多い。
- ・電気学科系の学生が減少、業界は危機感あり。
- ・インターンシップ希望の学校が増加、且つ長期間を設定傾向。

インターンシップ

インターンシップ 人材確保に寄与！

平成30年7月26日(休)から8月10日(金)まで、会員の(株)報国電設、カジノン(株)、(株)岡山エレテック、旭電業(株)、三恭電設(株)、(株)木多電気設備、横山電気(株)、(株)中電工の8社が教育機関4校の学生延べ36名を受け入れ「就業体験」を実施しました。

産学連携で、職業意識の高い人材確保・育成を図るため、就業体験の場を提供するものです。



ケーブル敷設：報国電設



ソーラーパネル据付：カジノン



電源チェック：岡山エレテック



電柱作業：旭電業



信号修理：三恭電設



屋内配線：木多電気設備



現場事務所：横山電気



注意事項説明：中電工

インターンシップ受け入れ一覧

受け入れ会社名	期 間 (実働)	派遣学校名	人 数
(株)報国電設	平成30年 8月6日～10日 (5日間)	岡山科学技術専門学校	3名
カジノン(株)	// ~ //	//	5名
(株)岡山エレテック	// 7月26日～27日 (2日間)	東岡山工業高等学校	2名
旭電業(株)	// 8月6日～10日 (5日間)	岡山科学技術専門学校	7名
	// 7月30日～8月1日 (3日間)	東岡山工業高等学校	5名
三恭電設(株)	// 8月1日～3日 (3日間)	水島工業高等学校	1名
	// 8月6日～10日 (5日間)	岡山科学技術専門学校	4名
(株)木多電気設備	// 8月6日～10日 (5日間)	//	3名
横山電気(株)	// 8月7日～9日 (3日間)	岡山工業高等学校	1名
(株)中電工	// 8月6日～10日 (5日間)	岡山科学技術専門学校	4名
	// 8月6日～8日 (3日間)	東岡山工業高等学校	1名

岡山科学技術専門学校
校長 中 桐 上 雄
(公 印 省 略)

本校学生のインターンシップ受入れのお礼

拝啓 残暑の候、貴社ますます御盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育に對しまして御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度実施いたしましたインターンシップに際しましては、御多忙の中、本校学生を受け入れていただき、ありがとうございました。

実際の仕事の内容やその流れ、働く上での心がけや遣り甲斐等について、現場での体験を通して御指導を賜りましたことは、学生が職業を理解し、将来の進路を考えていく上で、大変有意義な経験となりました。

今後とも本校教育への御理解と御支援を賜りますとともに、貴社のますますの御発展をお祈り申し上げ、略儀ながら書中にてお礼の御挨拶に代えさせていただきます。

敬具

学校長からの礼状：岡山科学技術専門学校

電力業界の状況と電気通信を学ぶ！

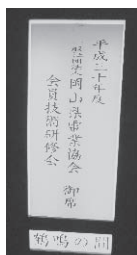


開会挨拶：松岡会長

平成30年11月20日(火)午前 9 時30分から12時00分まで岡山プラザホテルにて技術研修会を開催しました。

当日は70名が出席し、「電力業界を取り巻く状況等について」及び「電気通信について～概要・工事事例及び検定～」を研修しました。

中国電力(株)の西日本豪雨災害への対応、再生エネルギーに関する状況や(株)ミライト講師による電気通信分野の概要・工事事例そして、電気通信工事施工管理技術検定の詳細等、時宜に合った関心ある内容でありました。



案内



会場風景



聴講する会員

研修テーマ

1. 電力業界を取り巻く状況等について

— 中国電力 株式会社 岡山支社 副支社長 金本尚人 様 —

- ①平成30年7月豪雨災害への対応
 - ・ 停電状況と復旧状況
- ②エネルギー基本計画
 - ・ 日本のエネルギーの姿と第5次エネルギー基本計画のポイント
- ③再生可能エネルギーに関する状況
 - ・ 中国電力エリア内の再生可能エネルギーの申込状況
 - ・ 電気の消費量・発電量調整の課題と再生可能エネルギーの出力制御
 - ・ 再生可能エネルギー発電促進賦課金の増加と太陽光パネルの廃棄問題
- ④中国エリアにおける広域的停電のリスク
 - ・ ブラックアウトに至る過程と中国エリアにおけるブラックアウトのリスク
- ⑤電力自由化の現状
 - ・ 小売参入の全面自由化と各エリアの新電力のシェア



電力業界について：
金本講師〔中国電力(株)〕



司会：溝渕委員



電気通信について：
西講師〔(株)ミライト〕



西講師と
佐々木アシスタント

2. 電気通信について～概要・工事事例および検定～

— 株式会社 ミライト 第二ソリューション事業本部
副本部長 西 勝 様 —

- ①電気通信とネットワーク
 - ・ 通信とネットワーク、電気通信の法律、番号と電波、通信の仕組み、工事例
- ②情報設備とセキュリティ
 - ・ 繋がる仕組みと情報設備の働き、プロトコルの考え方、
 - ・ 工事例、情報セキュリティに関する法律、セキュリティを守る技術
- ③電気通信工事施工管理技術検定の概要と求められる知識と能力
- ④電気通信工事施工管理技術検定試験の概要およびスケジュール



教材：通信ケーブル



閉会挨拶：沖田副会長

会員行政研修会

国や県の平成30年度 入札・契約制度と暴力団対応を研修！

平成30年7月3日(火)9時20分から12時30分まで、岡山プラザホテルにて
会員80名が出席し、恒例の「会員行政研修会」を開催しました。



研修会場



聴講する会員



冒頭の挨拶：
松岡会長



司会：
福田技術副委員長



閉会の挨拶：
沖田技術委員長

研修テーマ

1. 国土交通省における平成30年度入札・契約方針について

— 国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所 工事品質管理官 小田博行 様 —
～平成30年度の主な改定内容～

①総合評価落札方式の見直し

- イ、総合評価方式の結果分析からの見直し
 - ・施工実績、成績評定等のウェイトを抑え、受注機会を確保
 - ・企業の実績・評定点、配置予定技術者の実績・評定点で選抜者を選定
- ロ、多様な発注方式の試行
 - ・施工能力簡易確認型の試行
 - ・新技術導入促進Ⅰ・Ⅱ型の試行
 - ・技術提案・交渉方式の試行

- ハ、その他の見直し
 - ・一括審査方式

②入札方式について

- ・一般競争参加資格の要件

③総合評価落札方式の概要、取り組み、技術提案等について

④施工体制確認型について



国土交通省：小田講師

2. 岡山県における今年度の建設工事の入札制度について

— 岡山県 土木部 都市局 建築営繕課 課長 有森達也 様 —
～説明概要～

①平成30年度の入札・契約制度の見直し(概要)

- イ、電子入札システムの変更
- ロ、入札制度の変更
 - ・専任指導技術者制度
 - ・週休2日工事(試行)の概要

- ハ、岡山県立学校施設の長寿命化計画
- ニ、岡山県優良建設工事表彰制度

③建築営繕課のトピックス

- イ、CLTパネル工法「あわくらんどトイレ」の完成
- ロ、建設産業の人材確保プロジェクト



岡山県：有森講師

3. 暴力団情勢と対策等について

— 岡山県警察本部 刑事部組織犯罪対策第二課 暴力団排除対策官 警部 稲垣聡崇 様 —

①岡山県内の暴力団情勢

②企業対象暴力の現状と対策

③岡山県暴力団排除条例：事業活動における5つの禁止行為

④暴力団等に対する基本的対応要領

⑤図書等購読要求対応、及びえせ右翼団体等の街頭宣伝行為等に対する対応マニュアル

⑥暴力団追放「三ない運動プラス1」の推進



岡山県警察本部：稲垣講師

1級施工・受験準備講習会

人材確保の切り札、資格取得のチャンス！

「平成30年度 1級電気工事施工管理技術検定試験・受験準備講習会」を開催しました。
県内各地から、そして鳥取県、広島県からも参加があり述べ133名の多数が受講しました。
この講習会受講者の合格率が上昇傾向にあり、申込み者数が増加しています。

講習会概要

講習名	講習日	受講者数	講師陣	場所
学科講習	平成30年 5月14日(月)～ 5月16日(水) (3日間)	64名	延べ6名(9科目)	コンベックス岡山
実地講習	平成30年 9月12日(水) (1日間)	69名	延べ2名(5科目)	

学科会場



講習会の会場



受付：
真田委員〔真田電気設備(株)〕



開会・閉会の挨拶：
沖田技術委員長〔(株)中電工〕



合格率アップに貢献：
青山講師〔(株)中電工〕



熱く指導：
河崎講師〔(株)中電工〕

実地会場



受付：田中さん〔(株)中電工〕



添削個人指導：青山講師



技術委員による片付清掃：
犬養委員〔タイセイ電工(株)〕



技術委員による設営：
福田副委員長〔(株)電工社〕

2019年度の受験準備講習会募集！

今年も多数の参加をお願いします。詳細な募集案内は2月中旬頃の予定です。

講習名	講習日	場所
学科講習	2019年 5月13日(月)～ 5月15日(水) (3日間)	コンベックス岡山
実地講習	2019年 9月11日(水) (1日間)	

視察研修会

ガス系消火システムを再現体感！

平成30年12月5日(水)に防災研修の一環として会員24名が滋賀県湖南市にある「(株)コアツ滋賀研究所滋賀研修センター」を視察しました。

初めに、能美防災(株)及び(株)コアツの方々からご挨拶や概要説明を受けた後、施設内にて消火装置見学及び体感をさせていただきました。

前半は(株)コアツ様からガス消火システム構成、消火剤の性能、安全性、環境性能を学んだ後、窒素ガスや二酸化炭素ガスの放出と低酸素濃度の体験をしました。

後半は能美防災(株)様から火災予兆検知システムの概要説明を受け、実際の機能を確認しました。



参加者全員



説明を聴講する会員



ポータブル型
火災予兆センサによる感知



燃焼と
感知テスト



実験室に
二酸化炭素放出

主な研修内容(再現・体感)

- ①ガス消火設備の特長と用途：電気絶縁性・消火剤による汚染がない・隙間にまで浸透
- ②ガス消火設備の種類：不活性ガス消火剤・ハロゲン化物消火剤
- ③ガス系消火設備の法令解説：消防法施行令・危険物の規制に関する規則・火災予防条例
- ④消火設備のシステム構成
- ⑤放出実験：窒素ガス及び二酸化炭素の放出実験・低酸素濃度（消火濃度）体験
- ⑥ガス消火設備の消火原理と性能及び消火剤の安全性
- ⑦静音形噴射ヘッド比較実験
- ⑧火災予兆検知システム
 - ・早期異常検知、早期復旧
 - ・対応判断の時間を確保
 - ・火災の兆候を常時監視
 - ・二次被害の防止

紙幣やスマホを
不思議な液体に
沈めても元通り
：(株)コアツ
田中主任様



実験室内に窒素充満、
即座に消える炎



火災予兆検知システムの説明：
能美防災(株)小松課長様



視察研修に 参加して

(株)中電工 岡山統括支社 営業担当課長 畑野 仁

この度、滋賀県湖南市にある株式会社コアツ様のガス系消火システムの見学に参加しました。ガス消火設備についての成り立ちや、ガスの種類等の説明を受け、実験施設において施設の概要の説明と窒素ガスでの消火実験を見学しました。標準型、静音型噴射ヘッドでの実験、二酸化炭素ガスでの実験が行われました。噴射時の騒音が大きいとHDDのような機器に障害を与えることがある為、静音型を開発されたそうです。工事現場などでガス消火設備を見たことは何度かありますが、ガスを噴射して体感したことは今までもなく、良い経験となりました。能美防災(株)様からの火災予兆検知システムの紹介および実験も合わせて行われ、光電式煙感知器では異常を初期段階で発見することが困難な事象を、このシステムでは微量の腐食性ガスを検知することにより火が出る前に察知できるものでした。煙感知器が感知しベルが鳴動するかなり前から異常を検知していました。火災が発生する前に検知できるシステムです。皆さんのお客様の大切な財産を守るため、ご提案されてはいかがでしょうか。

(一社)日本電設工業協会 全国会員大会 参加

全国から500名余りの会員が高松に集結！

平成30年10月11日(木)午後3時から、高松市のJ Rホテルクレメント高松で「一般社団法人日本電設工業協会平成30年度会員大会」が会員企業など500名を超える参加を得て盛大に開催されました。

当協会からは会長、副会長及び会員併せて総勢8名が出席しました。

来賓として、永井国土交通省四国地方整備局次長兼総務部長、浜田香川県知事をはじめ、多数の来賓が出席されました。

後藤会長〔㈱関電工会長〕の冒頭の挨拶では、今年国内で発生した各地域における自然災害でのお見舞いの言葉と会員皆様に多大なご協力頂いた広島、岡山、愛媛3県に義援金寄付での報告とお礼を述べられ、「このような想定もしていなかった大きな災害が短期間に続いたことで、最重要なライフラインの電気設備の必要性和重要性を改めて認識した」とし、業界代表として引き続き訴えていく考えを示した。

その後、「施工現場における生産性向上の現状と課題」と「心を高め若者が押し寄せる業界に」をテーマに基調報告があり、会員大会決議案が江川運営委員長〔日本電設工業(株)会長〕から提案され、満場一致で採択され会員大会は終了しました。

大会終了後、元横須賀地方総監の高嶋博視氏から「明日に備える」と題した記念講演があり、その後、会員懇親会が行われて幕を閉じました。

今年の会員大会は2019年10月10日(木) ホテルメトロポリタン仙台（宮城県仙台市）にて開催されます。



大会会場



冒頭の挨拶：
後藤会長〔㈱関電工会長〕



参加した会員



懇親会：阿波踊り披露

国土交通省意見交換会

国交省と意見交換、業界から要望多数！

平成30年10月1日(月)午後3時00分から、広島市の広島YMCAにおいて、国土交通省中国地方整備局営繕部（出席者11名）、（一社）日本電設工業協会中国支部（出席者7名）及び（一社）日本空調衛生工事業協会中国支部（出席者10名）との間で、第16回意見交換会が開催されました。

冒頭、小畑博文（一社）日本電設工業協会中国支部長及び板橋 薫 国土交通省中国地方整備局営繕部長が、挨拶されました。

当協会から沖田副会長が出席し、要望意見を述べました。

終わりに、大方幸一郎（一社）日本空調衛生工事業協会中国支部長が挨拶され閉会しました。



意見交換会会場：沖田副会長出席



冒頭挨拶：
小畑支部長〔㈱中電工会長〕

中国地方整備局から情報提供及び説明

- ①局におけるコンプライアンスの取り組みについて
- ②建設産業を取り巻く現状と取り組みについて
- ③営繕工事における働き方改革の取組みについて

業界要望事項（抜粋）

- ①「建設キャリアアップシステム」について
- ②「週休二日制」の問題点と民間工事への推進について
- ③長期的な中国地方の発注について
- ④働き方改革に伴う労務費、経費の見直しについて
- ⑤建築工事の遅延への対応について
- ⑥外国人労働者受け入れについて
- ⑦一般競争参加資格認定について

暴力追放・銃器根絶運動

暴力や銃のない安全地域実現を！

平成30年11月7日(水)午後1時30分から(公財)岡山県暴力追放運動推進センターなど主催による「平成30年岡山県暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」がおかやま未来ホールで開催され、関係者約500名が暴力や違法な銃のない安全な地域の実現に向け誓いを新たにしました。当協会から2名が出席しました。

同センター名誉会長兼推進本部長の伊原木隆太知事が指定暴力団の分裂に伴う抗争事件等に触れた上で「皆さんと手を携え、暴力団が存在し得ない地域社会づくりに努めたい。」と挨拶されました。

その後、桐原弘毅岡山県警察本部長による「暴力団対策・銃器対策の現状と今後の取組について」の説明と「大会宣言」の採択がありました。

第2部として、弁護士 疋田淳氏による『反社会的勢力の撲滅に向けて（暴力団対策の現状と今後）』と題して講演がありました。

暴力団追放

三不運動プラス1(ワン)

暴力団を利用しない
暴力団を恐れない
暴力団に金を出さない
暴力団と交際しない

+1



暴力追放県民大会 会場



推進本部長：
伊原木知事



暴力団の現状：
桐原 県警本部長

安全・無災害運動

『リスクにチャレンジ!岡山』運動推進大会

平成30年10月2日(火)午後1時からおかやま未来ホールにおいて、県下各地から関係者多数が参加して「第9回『リスクにチャレンジ!岡山』運動推進大会」(主催:建設業労働災害防止協会岡山県支部 18分会)が開催され、当協会から5名が出席しました。

冒頭、荒木岡山県支部長が「経営者及び労働者全員が一体となってリスクアセスメントに積極的に取組み、労働災害を撲滅しなければならない。」と決意を表明し、続いて千葉厚生労働省岡山労働局長、三戸国土交通省岡山河川事務所長、西本岡山県土木部技術総括監より祝辞があり、大会宣言を読み上げリスクアセスメントに取組む決意を採択しました。

その後、小林裕彦法律事務所長による「中小企業のための“経営法務”リスクマネジメント」と題して、講演があり、本田副支部長の閉会の言葉で盛会裏に終了しました。

スローガン

“知恵を出し合いリスクの低減、
作ろうみんなの安全職場！”



推進大会 会場



開会の挨拶：
荒木 建災防岡山支部長



祝辞：
千葉 岡山労働局長

JECA FAIR 2018 ～ 第66回電設工業展

新たな社会環境へ ～チャレンジ！ ザ・電設技術！

電気設備業界が一堂に会した「第66回電設工業展－JECA FAIR 2018」の視察会を平成30年5月23日(水)インテック大阪にて、学校の先生1名及び会員37名の参加を得て実施しました。

小間数715小間、出展社数は229社、来場者数は95,454名を記録し、大盛況でした。

電気関連出展会社は、未来を創る事業を展開し、技術力を積極的にアピールしていました。



参加者全員



会場風景



大盛況



最新技術を学ぶ会員

ゴルフ交流会

お互いの健闘を称え、一段と増す交流！

第19回 ゴルフ交流会

平成30年6月1日(金)午前8時32分から岡山金陵カントリークラブにて、第19回ゴルフ交流会を開催しました。

会員、賛助会員34名が参加し、晴天無風の好コンディションの中、熱戦を繰り広げ、会員相互の交流を深めました。



第19回 交流会参加の会員



〔左〕準優勝：瀬戸口さん
〔中央〕優勝：板谷さん
〔右〕第3位：櫻間さん

第20回記念 ゴルフ交流会

平成30年11月16日(金)午前9時04分から岡山金陵カントリークラブにて、第20回記念 会員交流ゴルフ大会を開催しました。

平成21年5月の第1回大会以来10年間継続し今回は記念の大会となりました。会員、賛助会員32名が参加し、快晴、紅葉の中、好プレー珍プレーを発揮しながら会員相互の交流を深めました。



第20回記念 交流会参加の会員



〔左〕準優勝：萩原さん
〔中央〕優勝：瀬戸口さん
〔右〕第3位：真田さん

通常総会

新役員を承認し、新たなスタート！

第8回通常総会

平成30年6月19日(火)午後5時からホテルグランヴィア岡山にて、第8回通常総会を開催しました。

当日の出席者42名(他に委任状出席13名)により、次の議案を審議し議決しました。

[議 事]

- 第1号議案 平成29年度 事業報告案承認の件
- 第2号議案 平成29年度 決算案承認の件
- 第3号議案 役員選任案承認の件(任期2年)

[報告事項]

- ①平成30年度 事業計画の件
- ②平成30年度 予算の件



総会会場



新役員の皆さん



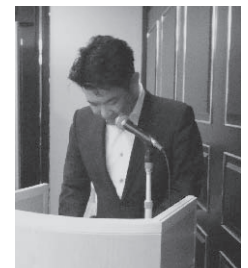
懇親会会場



司会：
池田副会長



冒頭挨拶：
松岡会長



監査報告：
宮本監事



議案説明：
同前事務局長



閉会挨拶：
瀬戸口副会長

事務局だより

1、今年度適用される新制度

- ①建設キャリアアップシステム……………2019年4月 本格運用開始(“国交省”HP参照)
- ②電気通信施工管理技術検定 ……………2級 申込受付 2019年3月6日～ ・試験日 6月2日
1級 申込受付 2019年5月7日～ ・試験日 9月1日
(“全国建設研修センター”HP参照)

2、分離発注陳情について

- ・例年、7月初旬に政策委員と協会幹部による「分離発注促進陳情」は西日本豪雨災害に対応している超多忙な自治体を訪問することは不適切として、今年度は割愛しました。

3、本会報「元号」表記について

- ・平成30年の実施済み事業は「元号」、2019年の実施予定事業や情報は「西暦」表記しております。



消防学校災害ボランティア（岡山市東区竹原）



救助活動（倉敷市真備町）（写真提供：岡山県）

一般社団法人 岡山県電業協会

事務局 〒700-0953 岡山市南区西市430

電話 (086) 244-4838 番 FAX (086) 245-9136 番

E-mail info@okadenkyo.or.jp URL <http://www.okadenkyo.or.jp>

編集発行人 総務委員会



この印刷の一部には水質保全に有効な
水なし印刷方式を採用しています。



この印刷には、環境にやさしい
植物油インキを使用しています。



古紙/パルプ配合率100%再生紙
を使用しています。